

## 令和8年度 研修事業計画

No	分野	研修名	研修方式	研修内容	開催時期 予定	開催 回数	会 場	定員	対象者		
									市 町 村	県	
1	事業監理・ 積算	1 土木技術者研修	集合	新規採用土木職員として必要な法令や積算から現場管理に関わる基礎的な知識を習得する。	4月中旬 (1日)	1	藤沢	50	●	新規採用土木職員または積算に関する経験が少ない方	
		2 土木工事積算演習	集合 (演習)	新規採用土木職員及び異動者を対象とした土木工事の積算に関する基礎知識を習得するため、手書き設計書を作成し、積算技術を習得する。	5月中旬 (1日)	1	藤沢	50	●	新規採用土木職員または積算に関する経験が少ない方	
		3 公共土木工事積算システム操作研修 (初級)	集合 (演習)	公共土木工事積算システム利用市町村を対象に積算システムの基本的な操作方法等を習得する。	5月下旬 (1日)	2	茅ヶ崎	40	●	公共土木工事積算システム利用市町村の新規採用土木職員又は積算システム操作に関する経験が少ない方	
		4 公共土木工事積算システム操作研修 (中級)	集合 (演習)	公共土木工事積算システム利用市町村を対象に違算防止のための積算システム操作及び土木工事標準積算基準書の運用注意点等を学習する。	9月上旬 (1日)	1	茅ヶ崎	20	●	公共土木工事積算システム利用者で設計積算、照査の担当者	
		5 1級土木施工管理技士資格取得研修 【令和8年度新規】	集合	1級土木施工管理技士資格を取得するため、一次試験の対策を学ぶ。	1月 (1日)	1	藤沢	40	●	●	技術職員
2	施工管理	6 測量研修 【令和8年度新規】※神奈川県と共催	集合 (実習)	公共測量の基礎知識や最新の測量技術を実習を通じて習得し、技術力向上を図る。	11月中旬 (1日)	1	未定	20	●	●	技術職員(業務経験3年程度)
		7 土質の知識(土質の基本、設計、施工)※(WEB併用)	集合	土質及び土質力学の概要から土構造物に関わる変状事例などを通じ、実際に沈下等の対策に関する演習を実施し、技術力及び知識の向上を図る。	6月上旬 (1日)	1	茅ヶ崎 ライブ	40	●	●	技術職員(業務経験3年程度)
		8 コンクリート構造物の品質確保のための 施工技術※(WEB併用)	集合	コンクリートの配合等の基礎知識からコンクリート構造物の品質を確保するための施工上の留意点と劣化要因に対する対策を学び技術力の向上を図る。	10月下旬 (1日)	1	茅ヶ崎 ライブ	40	●	●	技術職員
		9 コンクリート実習	集合 (実習)	コンクリートの材料や配合に関する基礎知識を学び、試験練りや圧縮強度試験などの実習を通じて、その特性を理解し技術力の向上を図る。	1月中旬 (1日)	1	厚木	15	●	●	技術職員(業務経験3年程度)
		10 仮設構造物研修※(WEB併用) 【令和8年度新規】	集合 (演習)	仮設構造物の計画及び設計手法や施工に関する留意点等を演習を通じて学び技術力の向上を図る。	未定 (半日)	1	茅ヶ崎 ライブ	40	●	●	技術職員
		11 構造物基礎研修※(WEB併用) 【令和8年度新規】	集合 (演習)	構造物設計のポイントや擁壁設計における照査ポイント、ミス事例を演習を通じて学び技術力の向上を図る。	未定 (半日)	1	茅ヶ崎 ライブ	40	●	●	技術職員
3	道路	12 道路舗装の調査・設計・施工 ※(WEB併用)	集合 (演習)	道路舗装の設計に必要な条件等を学び、設計から維持管理にかかわる一連のプロセスを学び演習を通じて道路舗装設計技術の習得を図る。	9月下旬 (1日)	1	茅ヶ崎 ライブ	40	●	●	道路の調査・設計・施工・維持管理に携わる技術職員(中堅職員)
		13 アスファルト舗装品質管理実習	集合 (実習)	アスファルト材料等に関する基礎知識からアスファルトの品質管理や性能評価の試験方法を学び、実際に各種試験を通じた実習で舗装技術を習得する。	6月下旬 (2日)	1	横浜	20	●	●	技術職員(業務経験3年程度)
		14 橋梁補修技術※(WEB併用) 【令和8年度新規】	集合	橋梁構造の基礎や橋梁の損傷事例から最適な橋梁補修技術を習得する。	6月中旬 (2日)	1	茅ヶ崎 ライブ	40	●	●	橋梁の設計から維持管理に携わる技術職員(中堅職員)
4	災害対応・ 危機管理	15 災害査定実務者研修(講義編)	集合	「公共土木施設災害復旧事業」の専門的な実務者研修を行い、災害査定業務の遂行能力向上を図る。	10月上旬 (1日)	1	茅ヶ崎	40	●	●	災害査定に携わる技術職員(課長級職員含む)
		16 災害査定実務者研修(ドローン空撮編) ※神奈川県3次元点群データ利活用推進会議と連携	集合	災害時の現地調査や現地図面作成等にドローン空撮データ等を活用した災害査定実務を習得し、災害査定業務遂行能力の向上を図る。	10月中旬 (1日)	1	茅ヶ崎	40	●	●	技術職員
		17 災害査定実務者研修(実践編)	集合 (演習)	災害復旧技術専門家による机上模擬査定演習を行い、災害査定時の対応等を直接体感し、業務を遂行する能力の向上を図る。	10月中旬 (1日)	2	茅ヶ崎	60	●	●	今年度の技術講習会「災害査定実務者研修(講義編)」の受講者
5	事業執行	18 公共工事の安全対策、監督、検査及び 工事成績評定等について※(WEB併用)	集合	公共工事の安全対策、監督・検査・工事成績評定等について、法的背景から成績評定までの基本的なプロセスを学び、成績評定時の留意点等を習得する。	12月上旬 (半日)	1	茅ヶ崎 ライブ	40	●	●	技術職員(土木工事検査等実務担当者)

## 令和8年度 研修事業計画

No	分野	研修名	研修方式	研修内容	開催時期 予定	開催 回数	会 場	定員	対象者	
									市 町 村	県
6	最新技術	19 建設DXの活用 ※神奈川県3次元点群データ活用推進会議と連携	集合 (実習)	国や県で業務の効率化で利用されている情報共有システムについて、県の動向や実際に情報共有システムの機能を体験する。	7月中旬 (半日)	4	茅ヶ崎 厚木	80	●	技術職員
		20 建設DX活用現場見学 ※神奈川県3次元点群データ活用推進会議と連携	集合 (見学)	国や神奈川県が取り組んでいる建設DXを活用した現場を見学し、最新の土木技術を習得する。	7月上旬 (半日)	1	横浜	40	● ●	技術職員
		21 現場研修	集合 (見学)	施工中の大規模土木工事現場で施工技術等を学ぶと共に、土木技術者として意識の向上を図る。	11月中旬 (半日)	1	山北	20	● ●	技術職員
		22 建設DXの体験研修 【令和8年度新規】	集合 (実習)	関東地方整備局 関東技術事務所で運営している建設技術展示館の訪問や最新のICT建機を試乗するなど、最先端のDXを体験する。	9月中旬 (半日)	1	千葉	20	● ●	技術職員
		23 かながわ建設DXセミナー ※神奈川県と共催	集合	県内の建設DXを推進するため、受発注者の双方の目線から現場へのICT導入のメリットや導入事例などを学び、ICT活用工事の推進を図る。	1月中旬 (半日)	1	横浜	300	● ●	技術職員
7	広報	24 土木現場見学会 【令和8年度新規】	集合	普段見ることのできない建設現場や最新建設技術に触れてもらうことで、土木工事への理解を深めイメージアップを図る。	7月下旬 (半日)	1	横浜	40	● ●	一般の方

※研修内容、開催時期等に変更する場合がありますので、ご了承ください。

※各研修の詳細は、決定次第ホームページまたは研修担当者にお知らせいたします。